

奈良県教育委員会

週報

第2353号

令和2年12月17日発行

目 次

(件名)	(宛先)	(主管課)	(頁)
奈良県立美術館企画展「広重の名所江戸百景 併催：新収蔵品・新寄託品を中心に」の鑑賞について	各市町村教委教育長 各学校長	企画管理室	1
令和2年度在日外国人児童生徒に関する指導についての教育講演会の開催について	各市町村教委教育長 各学校(園)長	人権・地域教育課	4
令和2年度奈良県学校安全教育指導者研修会の開催について	各市町村教委教育長 各学校(園)長	保健体育課	8

(次の週報は、令和3年1月7日(木)発行の予定です。)

各市町村教委教育長 }
各 学 校 長 } 殿

奈良県教育委員会教育長

奈良県立美術館企画展「広重の名所江戸百景 併催：新収蔵品
・新寄託品を中心に」の鑑賞について（通知）

このことについて、令和3年1月16日（土）から奈良県立美術館で下記のとおり企画展が開催されますので、児童及び生徒の鑑賞について特段の御配慮をお願いします。

記

1 展覧会名

企画展 広重の名所江戸百景 併催：新収蔵品・新寄託品を中心に

2 開催趣旨

歌川広重（1797～1858）は、江戸時代後期に浮世絵風景画の名手として活躍した浮世絵師である。

代表作の「東海道五十三次之内」（保永堂版五十三次）は、一説によれば、広重の東海道中の体験をもとに描いたと伝わる。その旅情溢れる浮世絵は江戸時代の人々の人気を集めた。

広重の「名所江戸百景」は江戸人の広重が晩年に描いた「江戸」の名所絵である。浮世絵は庶民が気軽に入手できる大量生産の版画で、描かれる対象は庶民の暮らしや関心事に密着していた。「名所江戸百景」は江戸の人々が自分たちの生きる都市の「名所」を再確認する浮世絵だったのでしょう。

本展では、広重の描いた「名所江戸百景」を前期・後期に分けて全点展覧する。また、近隣の美術館の協力を得て、広重の「東都名所」シリーズや「東海道」シリーズを展示に加え、江戸の人々も夢中になった広重の浮世絵風景画の魅力を伝える機会とする。

併催の「新収蔵品・新寄託品を中心に」では、近年当館所蔵・寄託となった作品のうち、初公開の作品を含む絵画、彫刻、工芸、版画作品を展示し、当館の活動の一端を紹介する。

3 開催場所

奈良県立美術館

〒630-8213 奈良市登大路町10-6

TEL 0742-23-3968

FAX 0742-22-7032

テレフォンサービス 0742-23-1700

ホームページ <http://www.pref.nara.jp/11842.htm>

4 会期等

会 期 令和3年1月16日(土)～3月14日(日)

※ 前期：1月16日(土)～2月14日(日)

後期：2月16日(火)～3月14日(日)

休館日 月曜日(ただし、3月1日(月)及び8日(月)は開館)

開館時間 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

5 観覧料

一 般 400円

大・高生 250円

中・小生 150円

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、団体料金の設定はなし。

※ 次の方は無料

(1) 65歳以上の方

(2) 身体障がい者手帳、療育手帳、精神障がい者保健福祉手帳をお持ちの方と介助の方1人

(3) 外国人観光客(長期滞在者・留学生を含む。)と付添の観光ボランティアガイドの方

(4) 教職員に引率された奈良県内の小中高校及びこれに準ずる学校の児童・生徒

(5) 毎週土曜日は県内外問わず、小中高生及びこれに準ずる学校の児童・生徒

6 関連事業

(1) 講演会「広重の名所江戸百景」

講師 大和文華館 館長 浅野 秀剛 氏

日時 令和3年2月14日(日)午後2時～

定員 30名程度

会場 1階レクチャールーム

(2) 美術講座「名所江戸百景のみかた」

講師 当館学芸員 三浦 敬任

日時 令和3年1月24日（日）午後2時～

定員30名程度

会場 1階レクチャールーム

(3) 当館学芸員によるギャラリートーク

日時 令和3年1月30日（土）、2月20日（土）、3月13日（土）

午後2時～

実施場所、方法は未定（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため）

※ 関連事業の聴講には観覧券が必要

※ 新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、関連事業の内容等を変更する場合があります。

7 同時開催展示（入場無料）

NPO法人文化創造アルカによる連携展示「きたまち百景」（奈良県立大学との共催）

会場 1階ギャラリー

各市町村教委教育長
各学校（園）長 } 殿

奈良県教育委員会教育長

令和2年度在日外国人児童生徒に関する指導についての 教育講演会の開催について（通知）

このことについて、下記のとおり開催しますので、関係職員の参加についてよろしくお願ひします。

記

1 趣 旨

在日外国人児童生徒等の現状を知り、多文化共生の考え方に基づく教育の在り方を学ぶ。

2 日 時・会 場

【グループ①】令和3年1月26日（火）13：30～16：00

【グループ②】令和3年1月28日（木）13：30～16：00

田原本青垣生涯学習センター 弥生の里ホール（グループ①・②ともに）

磯城郡田原本町阪手233-1

3 参加対象者

【グループ①】県内の幼稚園、小学校、義務教育学校の管理職及び教職員並びに教育委員会事務局職員他

【グループ②】県内の中学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校の管理職及び教職員並びに教育委員会事務局職員他

※可能な限り管理職を含む各校2名程度（幼稚園についてはこの限りでない。）の参加を原則とし、都合がつかない場合は別の日に参加すること。（グループの対象に合わせ、講演内容も若干変更する。）

※教育委員会事務局職員はどちらの日に参加してもよい。

4 日 程・内 容

13:30～13:40 開会行事

13:40～14:10 説明

「奈良県における外国人児童生徒等の状況」

奈良県教育委員会事務局 人権・地域教育課 指導主事

14:20～15:50 講演

「外国につながる子どもたちとともに歩むーこれからの学校や地域での多文化共生教育ー」

大阪大学大学院 人間科学研究科附属未来共創センター

特任教授 榎井 縁 氏

15:50～16:00 閉会行事

5 参加申込み

別紙様式により、令和3年1月6日(水)までに、下記の申込先に郵送又はFAXで申し込むこと。

〒630-8502 奈良市登大路町30番地

奈良県教育委員会事務局 人権・地域教育課 人権教育係

FAX 0742-23-8609

6 その他

- (1) 手話通訳や車いす等の配慮が必要な場合は、申込時に備考欄にその旨を記入すること。
- (2) 新型コロナウイルス感染症の状況により、内容を変更又は中止する場合がある。
- (3) 午前11時現在、気象警報が田原本町に発表されている場合、講演会を中止する。なお、田原本町以外の地域に警報が発表されている場合、講演会は開催するが、勤務校の気象状況等に応じて、適切に対応すること。

※ (2)(3)の場合は、下記の人権・地域教育課のホームページでも通知する。

<http://www.pref.nara.jp/1698.htm>

〈別紙様式〉【学校関係者用】

年 月 日				
在日外国人児童生徒に関する指導についての教育講演会 参加申込書				
学校名 ()				
連絡先 (- -)				
	期日・会場	職名	名 前	備 考
①	令和3年1月26日(火) 田原本青垣生涯学習センター 弥生の里ホール			
②	令和3年1月28日(木) 田原本青垣生涯学習センター 弥生の里ホール			

申込先 奈良県教育委員会事務局 人権・地域教育課 人権教育係

F A X 0 7 4 2 - 2 3 - 8 6 0 9

<別紙様式> 【教育委員会事務局職員用】

年 月 日

令和2年度在日外国人児童生徒に関する指導についての教育講演会
参加者名簿

教育委員会名 _____

連絡先 (_____)

	所 属	職	名 前	参加希望日 (どちらかに○)	備考
1				1月26日・1月28日	
2				1月26日・1月28日	
3				1月26日・1月28日	
4				1月26日・1月28日	
5				1月26日・1月28日	
6				1月26日・1月28日	
7				1月26日・1月28日	
8				1月26日・1月28日	

※必要に応じてコピーしてください。

申込先 奈良県教育委員会事務局 人権・地域教育課 人権教育係

FAX 0742-23-8609

各市町村教委教育長 }
各学校（園）長 } 殿

奈良県教育委員会教育長

令和2年度奈良県学校安全教育指導者研修会 の開催について（通知）

このことについて、下記のとおり開催しますので、関係職員の参加についてよろしくお願ひします。

記

1 趣 旨

各地域・学校（園）において児童生徒等の安全の確保が図られるよう、指導者研修会の実施を通して、学校安全の中心的・指導的役割を担う教職員の育成を目指す。

また、安全教育・安全管理を中心とした学校安全に関する基本事項、現状及び適切な対応の在り方等について一定水準の知識を習得するとともに、指導者としての資質を備えることで、全県的な安全教育・安全管理の質の向上を図り、今後の学校安全の充実・普及に役立てる。

2 主 催

奈良県教育委員会、奈良県安全教育研究協議会、奈良県高等学校等安全教育研究会

3 実施方法

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、集合型研修会を中止し、令和2年度学校安全指導者養成研修（（独）教職員支援機構主催）の資料配付をもって伝達講習に代える。

4 資料の配付について

令和3年1月中旬以降、G Suite for educationを利用して配布方法については別途通知する。

5 参加対象

県内各学校（園）の教職員（学校安全中核教員等）及び市町村教育委員会関係者

6 参加申込

特に必要なし。各所属において資料をダウンロードする。